

ご使用にあたって

本製品をお使い頂く前にお手元のアルフレックス製品ユーザーズガイドをお読みください。

ユーザーズガイドをお持ちでない場合や、ご不明な点については、お買い求めの販売店もしくは下記フリーダイヤルにてアルフレックスジャパン カスタマーサービスまでご連絡ください。

REKTA dining table INSTRUCTIONS

レクタ 組み立て説明書

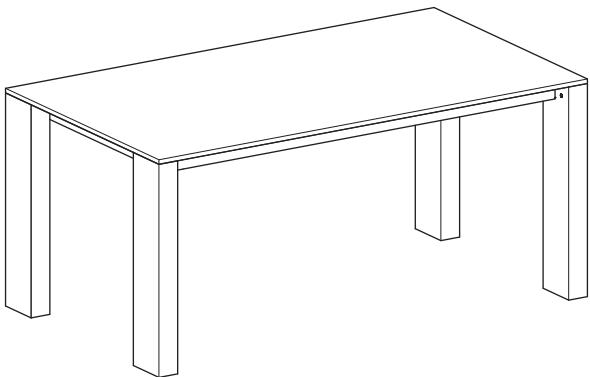
株式会社 アルフレックス ジャパン

カスタマーサービス ☎0120-33-1951

January 2009

arflex

組み立て完成図



付属部品、工具

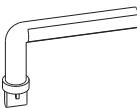
■ 付属部品／付属工具

(a) (b)



(c) (d)

六角レンチ(5mm)



プラスドライバー

- (a) 脚用シャフト —— 4本
- (b) 樹脂キャップ —— 4個
- (c) 工具 —— 1個
- (d) 工具 —— 1個

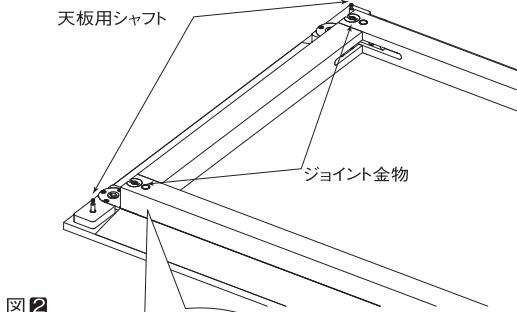
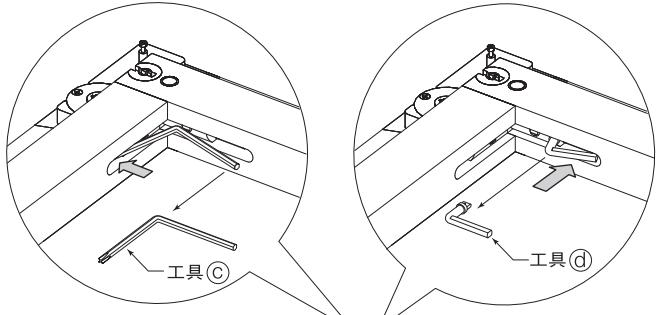
組み立て方法

△注意

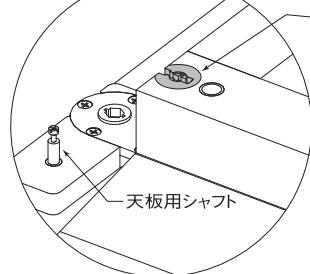
必ず次の手順に従って組み立てを行ってください。破損の原因となります。

- 1.天板を裏返しに置き、天板裏面の隅に収納されている工具④、工具⑤をそれぞれ取り出します。(図①)
- 2.納品時にねじ込まれてある天板四隅の天板用シャフトが天板にしっかりと固定されていることを確認してください。(図②)
- 3.ジョイント金物の向きを確認してください。(詳細図)

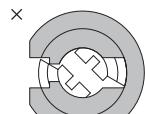
図① 天板の裏面



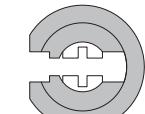
図②



詳細図



○ 開放状態



※右図のようになっていない場合は工具④を使って正しい向き(開放状態)に合わせてください。

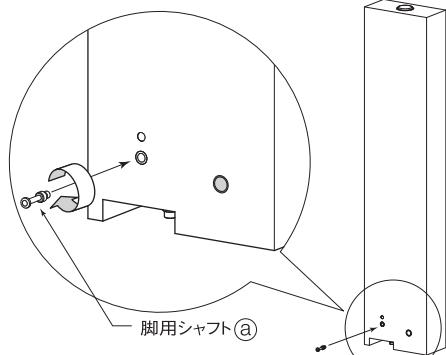
4.脚部に脚用シャフト②をねじ込みます。(図③)

5.穴Aの中の金物が詳細図の向きになっていることを確認してください。(図④)

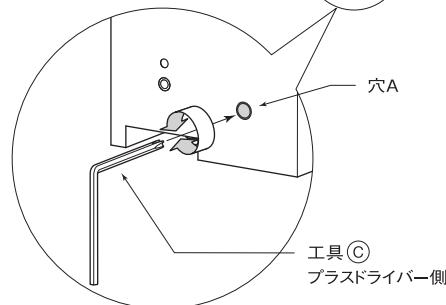
また、向きが違う場合は工具⑤を使用し、向きを合わせてください。

(詳細図)

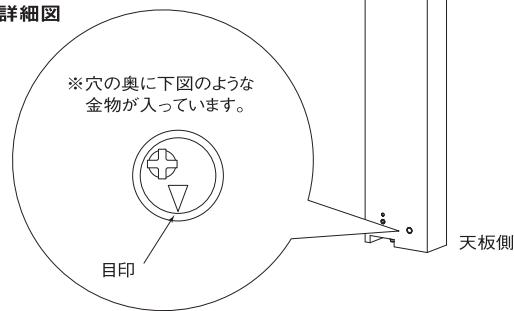
図③



図④



詳細図



△注意

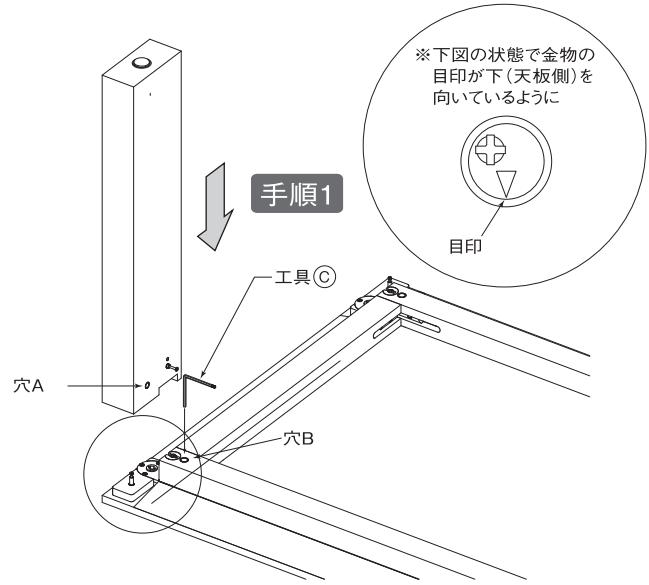
上図の脚の向きに対して、金物の向きは必ず詳細図のようくに目印を下向き(天板側)にしてください。(開放状態)向きが違うと破損する恐れがあります。

6.再度、穴Aの金物が正しい向きになっているか確認してから、脚を裏返した

天板の上に番号を合わせてセットします。(手順1)

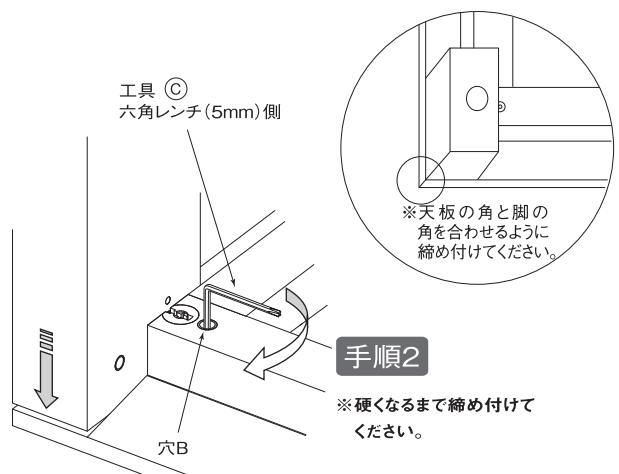
※天板と各脚のジョイント部にはそれぞれ番号(1~4)が表示されています。

番号の合った場所同士をジョイントさせてください。

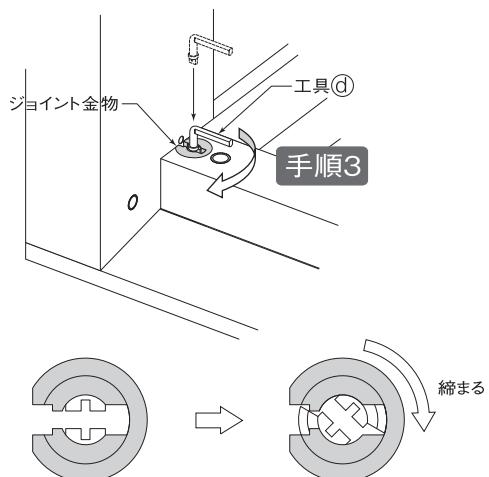


7.穴Bに工具⑤の六角レンチ(5mm)側を差し込み、時計まわりに数回、回して締め付けます。(手順2)

その際、脚が天板に密着していることを確認ください。

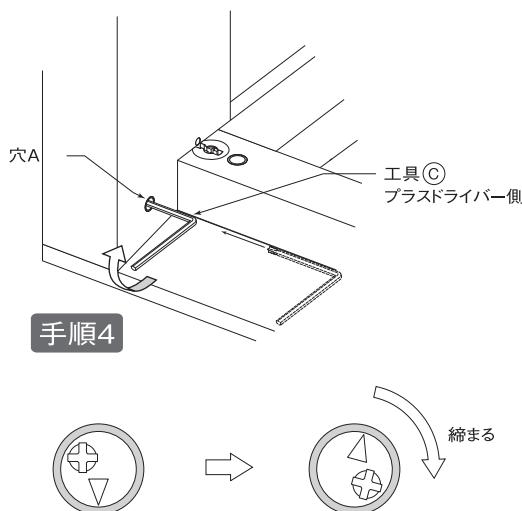


8.ジョイント金物を工具④を使って時計まわりに回して締め付けます。
(手順3)



※金物は90度以上回せません。
金物は締め過ぎると破損の原因となります。

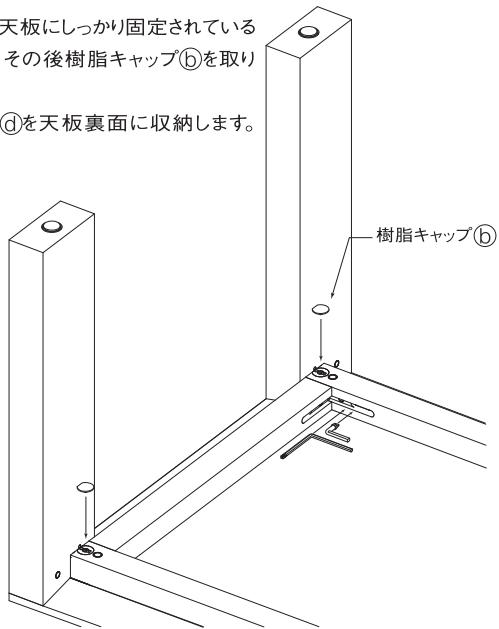
9.穴Aに工具④のプラスドライバー側を使って金物を時計まわりに回して締め付けます。(手順4)



※金物は締め過ぎると破損の原因となります。

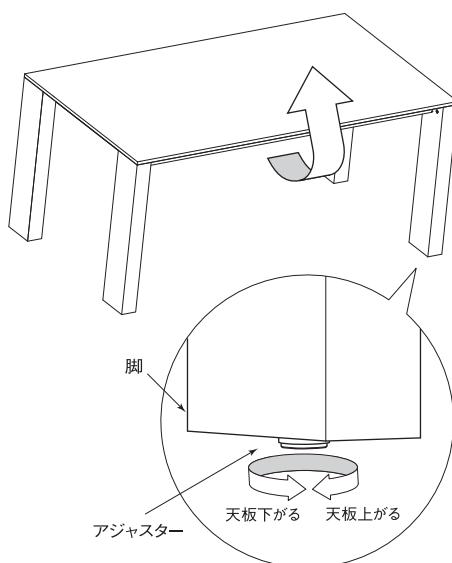
10.すべての脚が天板にしっかりと固定されていることを確認し、その後樹脂キャップ⑤を取り付けます。

11.工具④、工具⑤を天板裏面に収納します。



調整・完成

- 1.テーブルを起こします。
※テーブルを起こす際は必ず2名以上で、脚部を床に当たらないように行ってください。
破損の原因となります。
- 2.設置位置が決まりましたら、脚先のアジャスターを回し、水平調整をして完成です。
- 3.脚部を搖するなどして、がたつきがないかを確認してください。



テーブルの解体

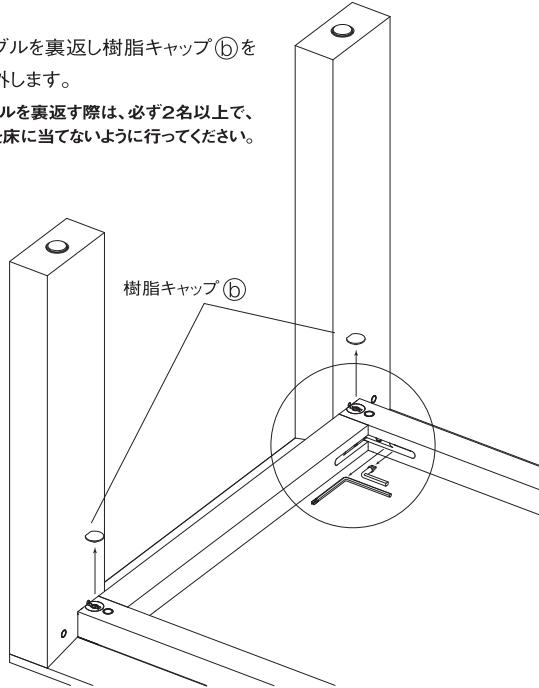
●この項は、引越しや移動などで一旦テーブルを解体する時に参考にしてください。

△注意

必ず、次の1~8に従ってテーブルを解体してください。
破損の原因になります。

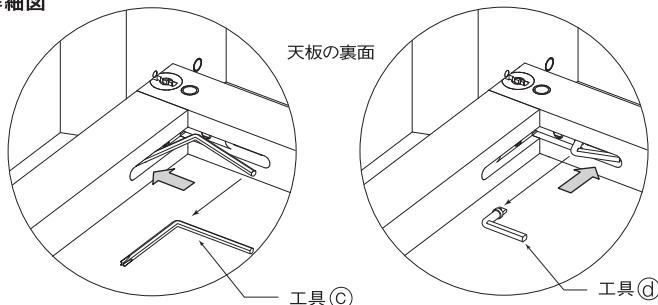
1. テーブルを裏返し樹脂キャップ⑥を取り外します。

※テーブルを裏返す際は、必ず2名以上で、脚部を床に当たらないよう行ってください。



2. 工具④、工具⑤を取り外します。(詳細図)

詳細図

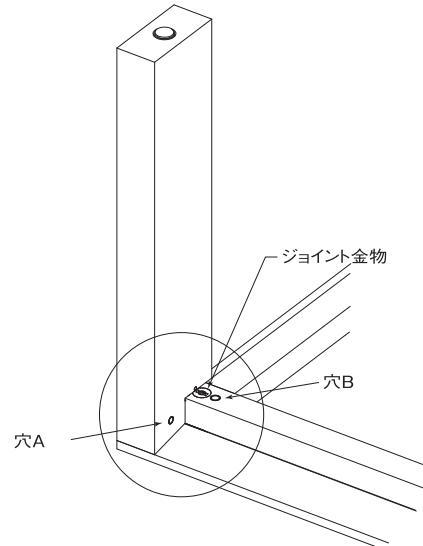


1. 工具④の端部を押して取り出します。

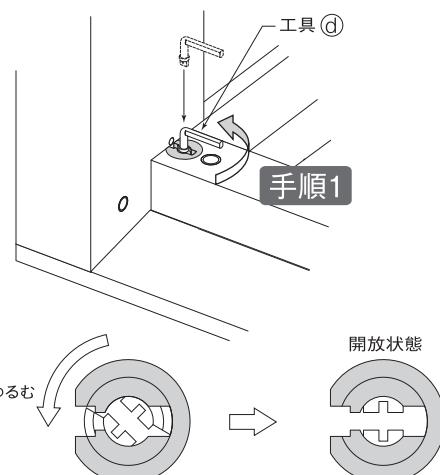
2. 工具⑤の端部を押して取り出します。

△注意

必ず手順1~手順3に沿って解体作業を行ってください。
破損の原因となります。

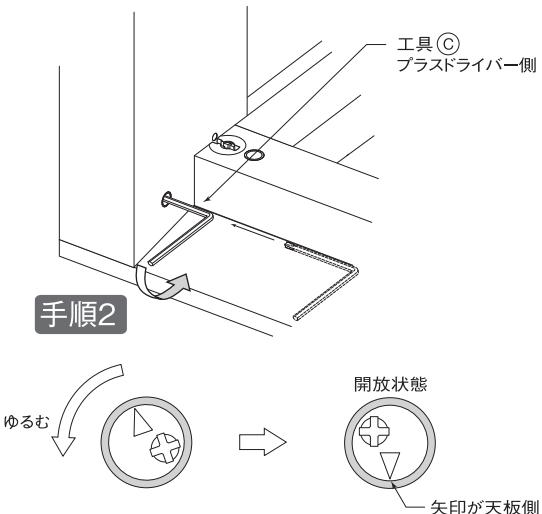


3. 天板裏面ジョイント金物を工具④を使って反時計まわりに回し緩めます。
(手順1)



※ジョイント金物の銀色の部分を上右絵の状態(開放状態)にしてください。

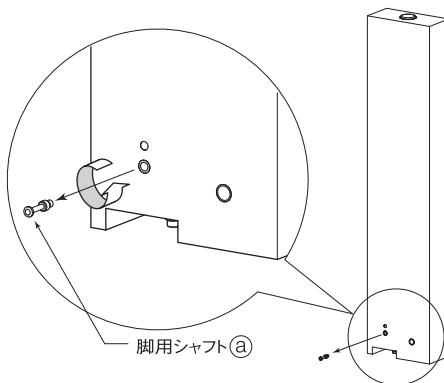
4.Aの穴に工具④のプラスドライバー側を差し込み、反時計まわりに回して緩めます。(手順2)



※金物は緩め過ぎると破損の原因となります。

一旦止まった時点で回すのをやめてください。

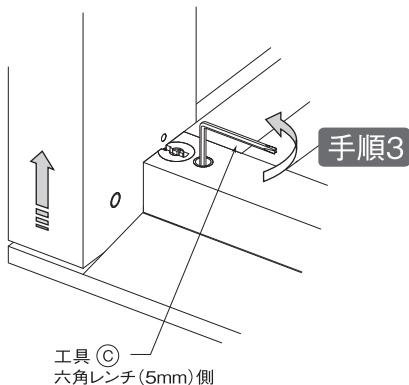
6.天板から外した脚から脚用シャフト④を外します。



7.樹脂キャップ⑤をジョイント金物にはめ込みます。

8.工具④、工具⑤を天板裏面に収納します。

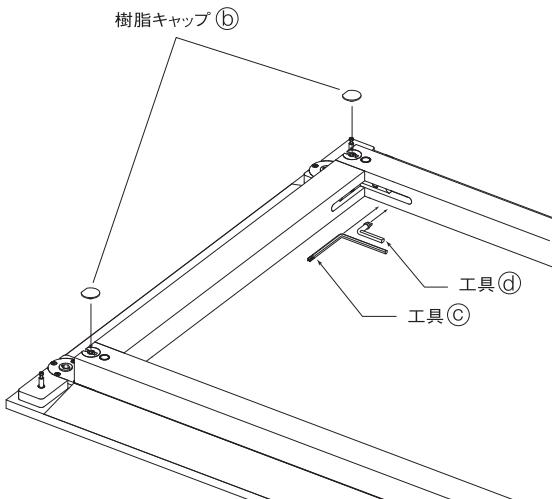
5.Bの穴に工具④の六角レンチ側(5mm)を差し込み、反時計まわりに数回回して緩めて天板から脚を外します。(手順3)



反時計まわりに回して緩めます。

脚を持ち上げながら

緩めると解体が容易です。



△注意

テーブルの解体作業後は取り外した部品を紛失しないよう、大切に保管してください。